

物価高を受けた年末年始の対策1位は「普段から物価高を気にしていない」
年末年始の食卓人数は「3人以上」が年末年始共に合計5割超え

「年末年始」に関する調査結果まとめ（第3回）

生活者アンケートによるリスパック独自調査

2022年9月

【アンケート概要】

- 調査方法 Webアンケートシステム
- 実施時期 2022年7月22日～7月25日
- 調査人数 1,000名

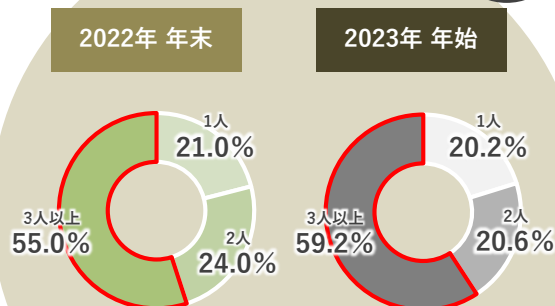
年代・性別 エリア	20代・女性	30代・女性	40代・女性	50代・女性	60代以上・女性	20代・男性	30代・男性	40代・男性	50代・男性	60代以上・男性	合計
①北海道・東北	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	200名
②首都圏・関東	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	200名
③信越・北陸・中部	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	200名
④近畿	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	200名
⑤中国・四国・九州・沖縄	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	20名	200名
合計	100名	100名	100名	100名	100名	100名	100名	100名	100名	100名	1,000名

■ 質問項目

質問	掲載ページ
家族構成・年末年始の食卓人数	P3～7
年末年始の物価高対策	P8～9
購入する惣菜のサイズ・寿司のサイズ。	P10～17
年末年始の帰省・旅行について。	P18～19
巻末特集 年末年始商品におすすめの容器を紹介！	P20～22

◆年末・年始の食卓人数

P4、6



年末年始の食卓人数は「3人以上」が年末年始共に合計5割超え



◆物価高を受けた年末年始の対策

P8~9

1位	普段から物価高を気にしていない	年末	21.7%
		年始	21.4%
2位	より安いお店で買う	年末	19.1%
		年始	18.6%
3位	より安い商品を買う	年末	18.9%
		年始	17.5%

年末年始ともに日頃から物価高を重視しない人が最多

クリスマス調査の1位は「イベント事は物価高を気にしない」

◆年末・年始に購入する惣菜のサイズ

P10、12

	2022年 年末	2023年 年始
1位 購入しない	43.5%	44.0%
2位 単品を複数	11.9%	11.9%
3位 大を1つ	6.6%	6.5%

年末・年始ともに「購入しない」に次いで単品惣菜の買い合わせが多い

◆年末・年始に購入する寿司のサイズ

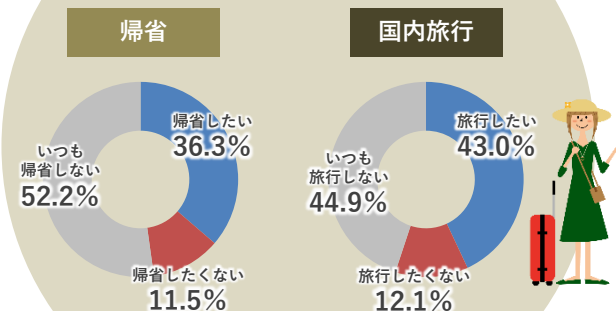
P14、16

	2022年 年末	2023年 年始
1位 購入しない	42.7%	44.1%
2位 1人前を複数	11.1%	10.4%
3位 4人前以上を1つ	8.3%	9.1%

年末の方が出来合い寿司の購買率が若干高い。年末年始共に1人前の需要が高い。

◆年末年始の帰省・国内旅行について

P18~19



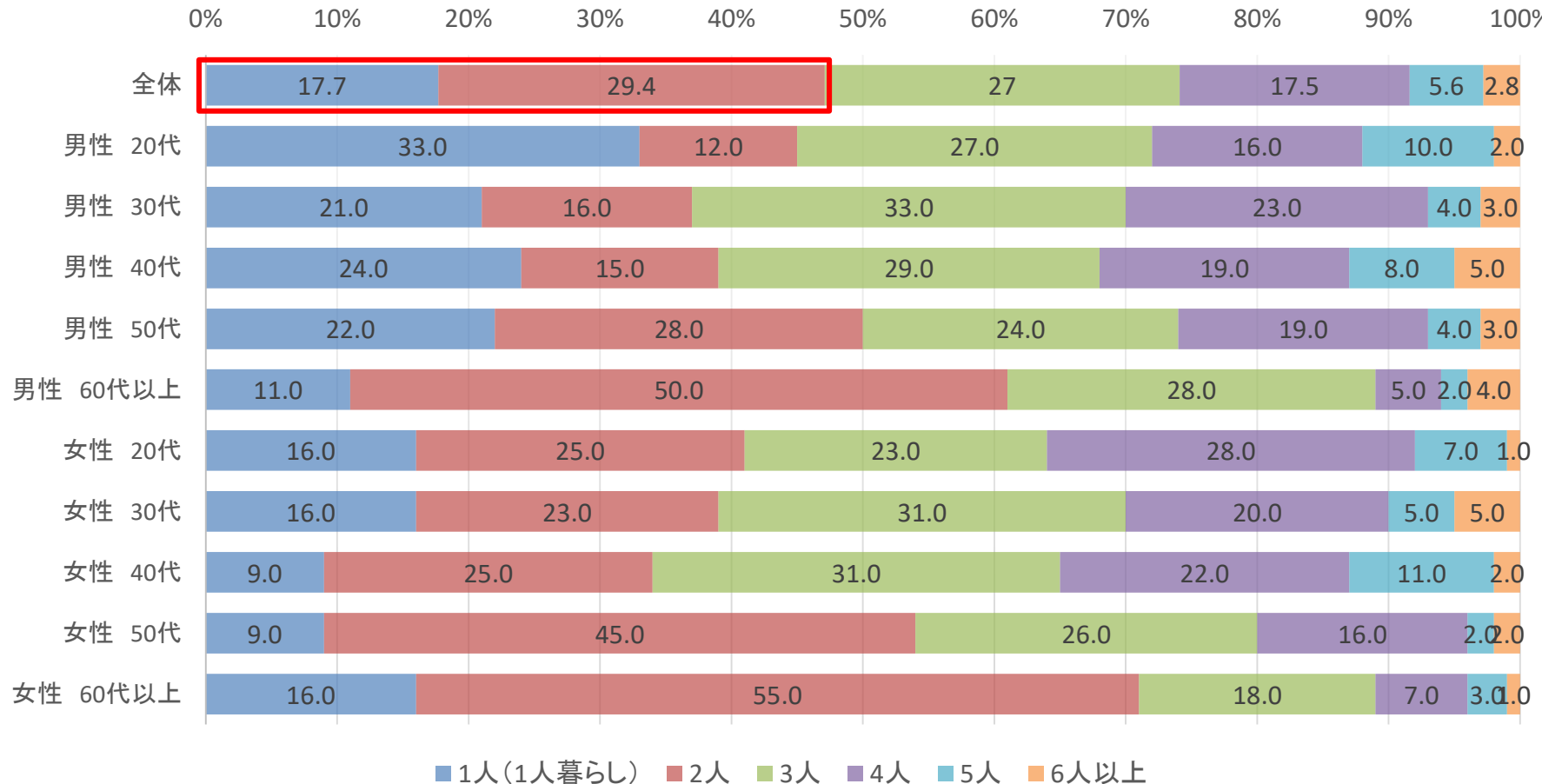
3割~4割が帰省/旅行をしたいと回答



⇒年末年始おすすめ容器はP20の巻末特集をチェック！

ご自身を含む、同居の家族は何人ですか。（単一回答）

N数 = 1000名



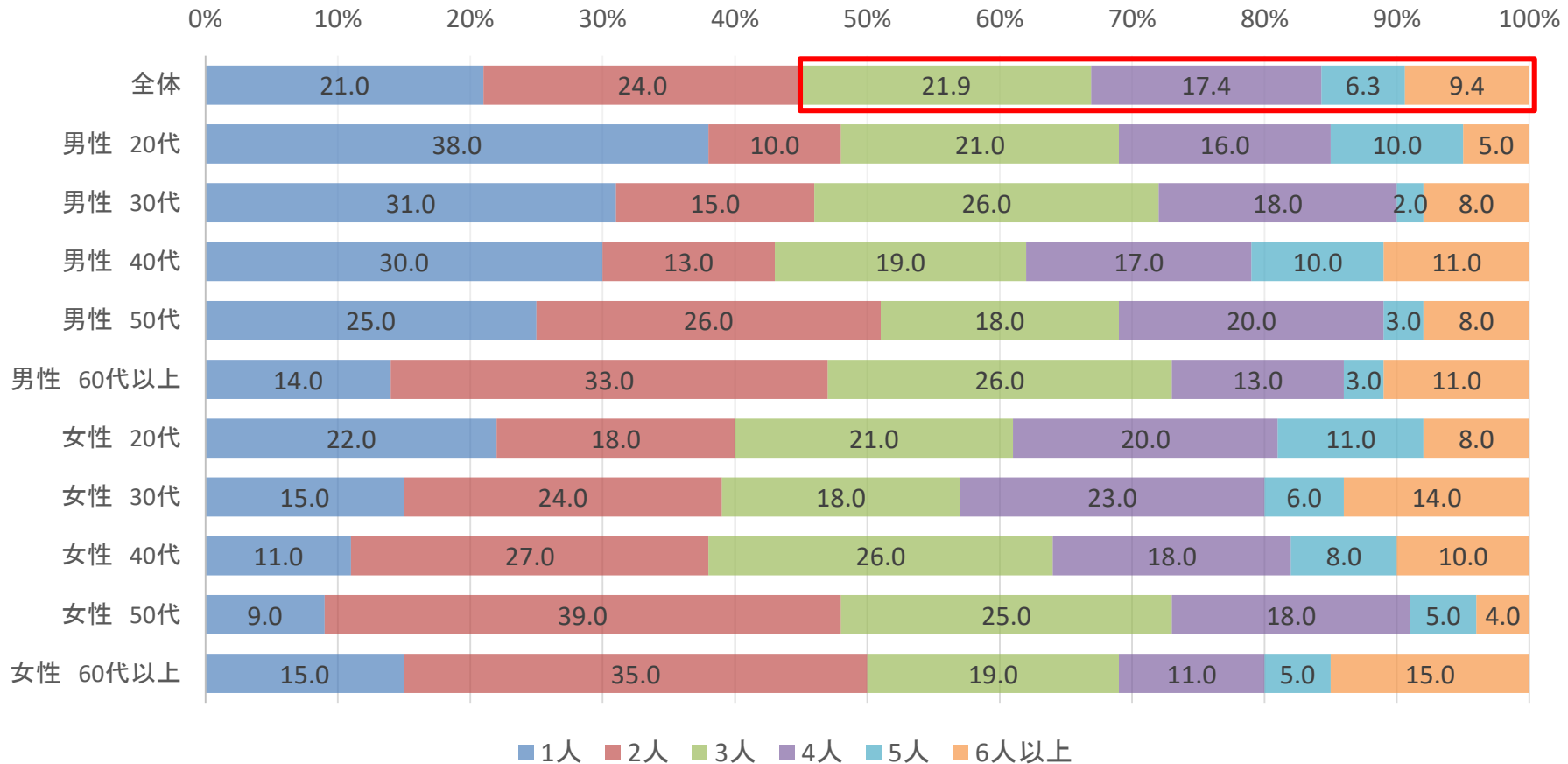
2人以下の世帯が合計47.1%と約半数。

特に60代以上は2人以上の世帯が男女ともに6割越え。

一方男女ともに20～50代の若年層では3人以上の世帯が過半数を超える。

2022年の年末の食事をする際、食卓を囲む人数は何人だと思いますか。（単一回答）

N数 = 1000名



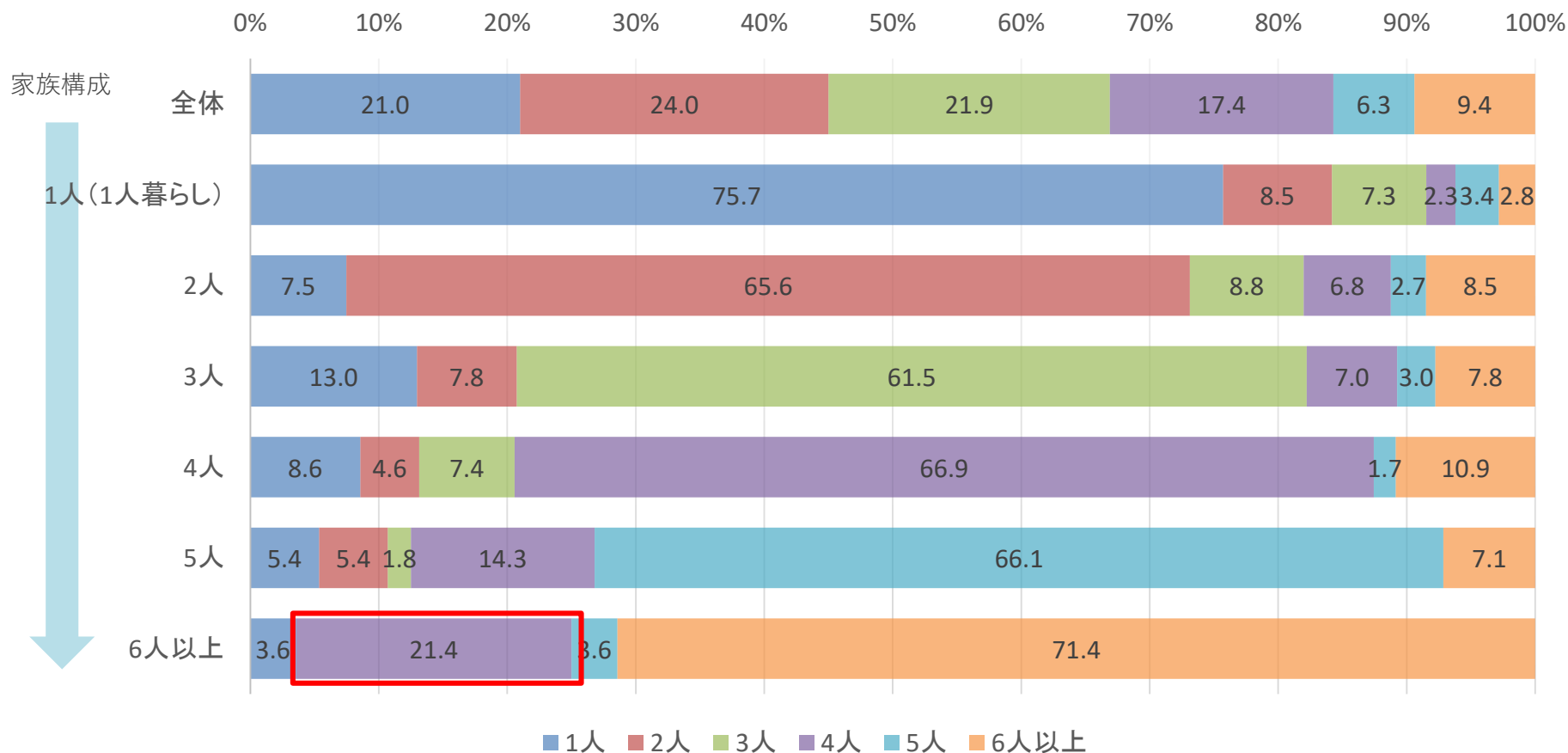
年末の食卓は合計55.0%が「3人以上」と回答し半数を超える。
特に女性30代は「4人以上」の回答率が合計で43.0%となる。
一方男女ともに50代、60代以上は「2人以下」の回答率が高い。

家族構成と 年末の食卓人数の関係

Q1 × Q2 - 1

Q1 家族構成とQ2-1 年末の食卓人数をクロス集計。
(単一回答)

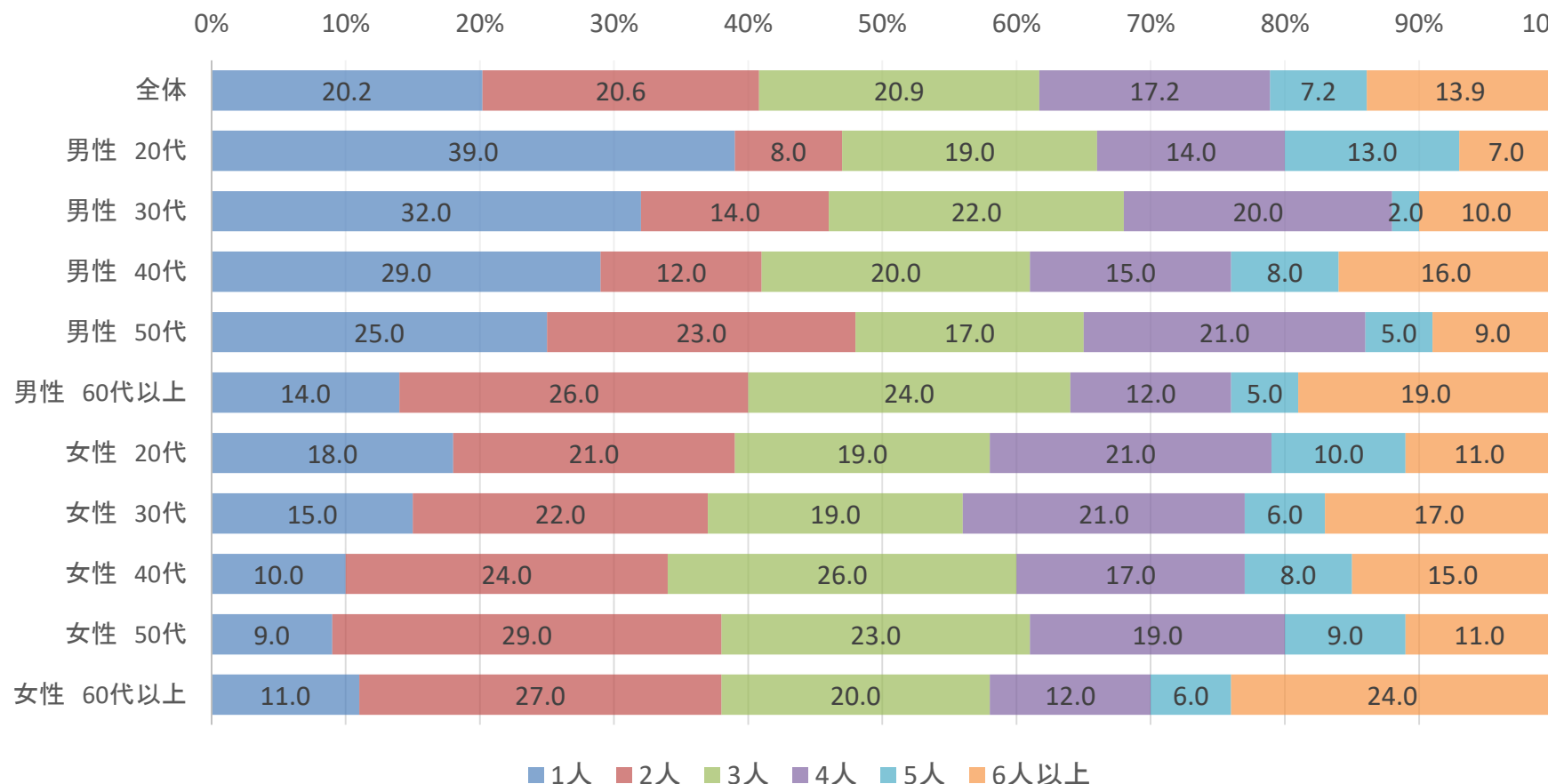
N数 = 1000名



家族の人数 = 食卓人数というシーンが最も多い。
5人以上の家族構成では「4人」の食卓シーンも次いで多くなっている。

2023年の年始の食事をする際、食卓を囲む人数は何人だと思いますか。（単一回答）

N数 = 1000名



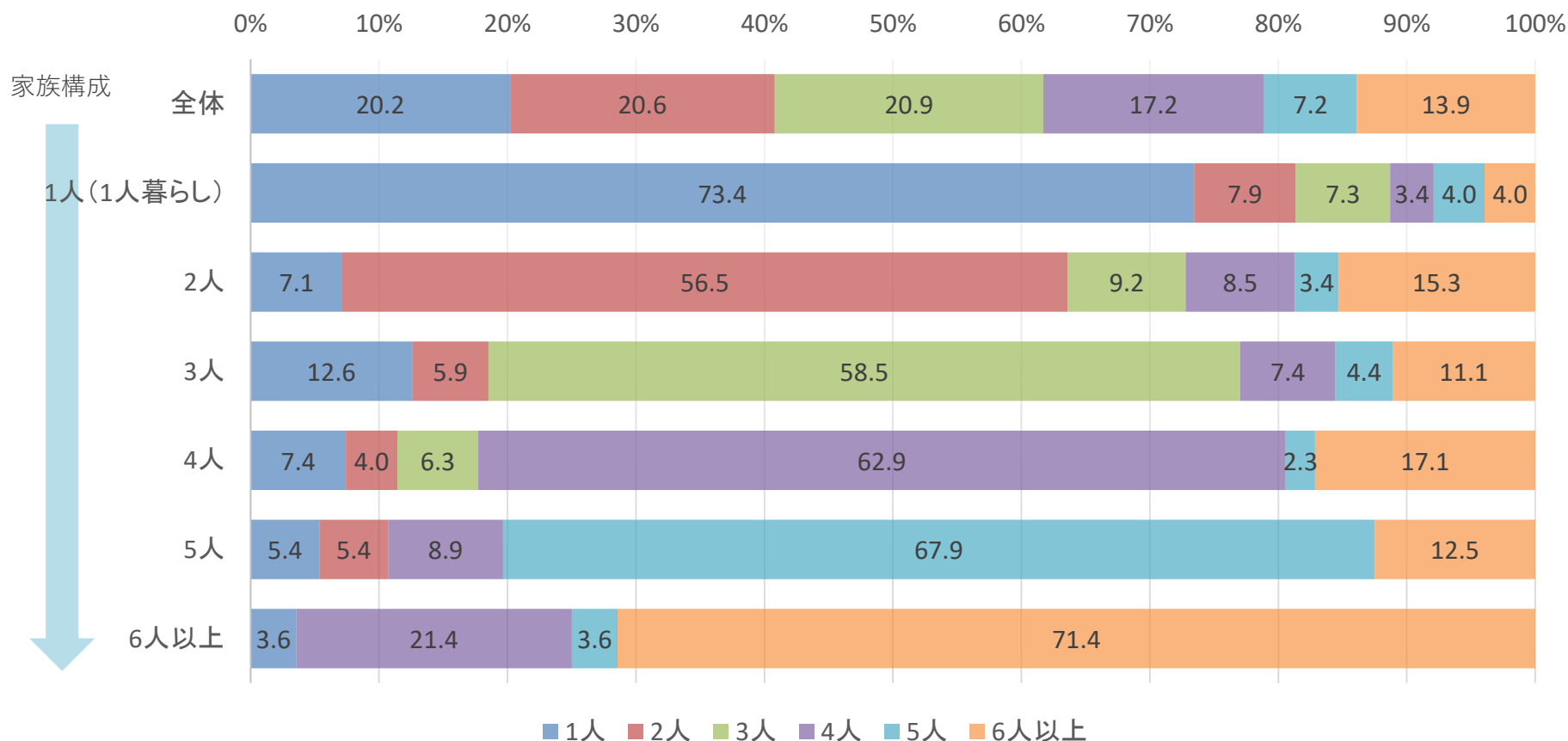
合計59.2%が「3人以上」と回答し、年末同様、半数を超える。
6人以上の食卓人数が全体の13.9%と年末の9.4%からやや上昇。
年代性別にみても10%を超える層も多く、特に女性60代では24%と約4人に1人は年末に6人以上で食卓を囲んでいる。

家族構成と 年始の食卓人数の関係

Q1 × Q2-2

Q1 家族構成とQ2-2 年始の食卓人数をクロス集計。
(単一回答)

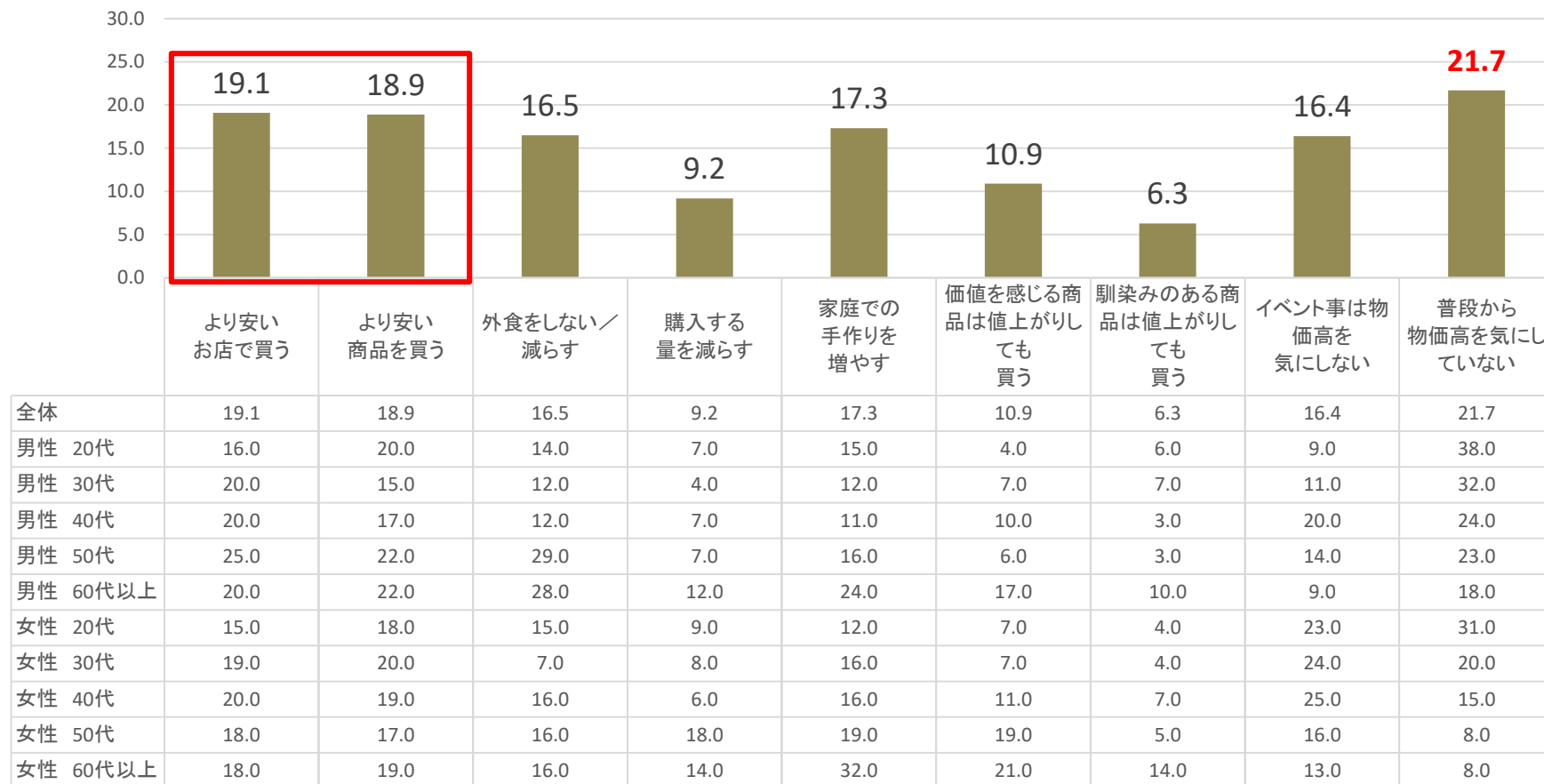
N数 = 1000名



年末同様、家族の人数＝食卓人数というシーンが最も多いが、
6人以上の食卓人数が1人暮らしを除くすべての世代で10%を超えている。
「6人以上の家族」では4人も食卓も21.4%と高い。

2022年の年末の食事について、昨今の物価高を受けてどのような対策をしますか？。（単一回答）

N数 = 1000名

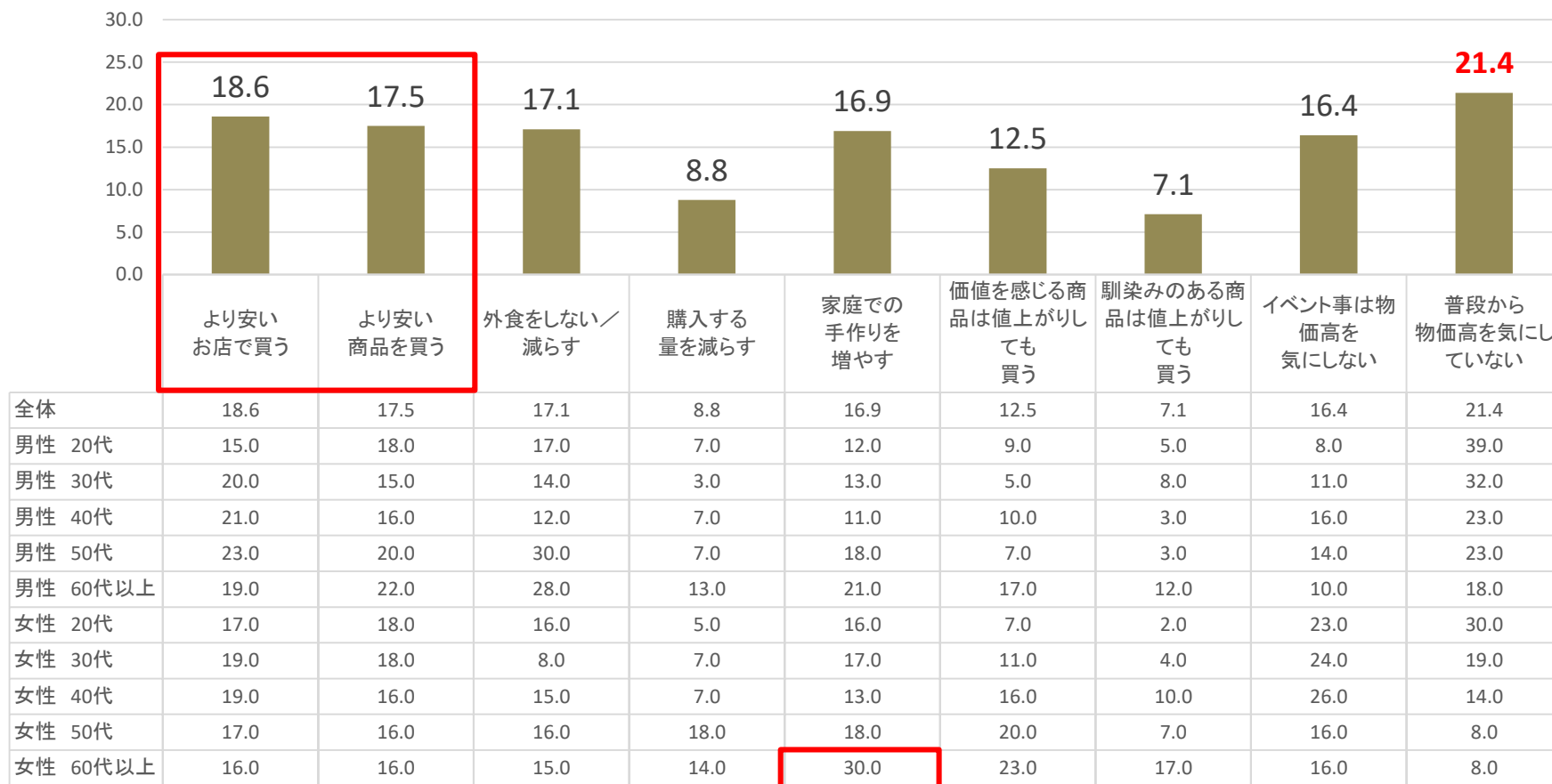


「普段から物価高を気にしていない」が21.7%と最も高い。

次いで、「より安いお店で買う」19.1%、「より安い商品を買う」18.9%と物価高への対策は考え方の2極化が見られる。

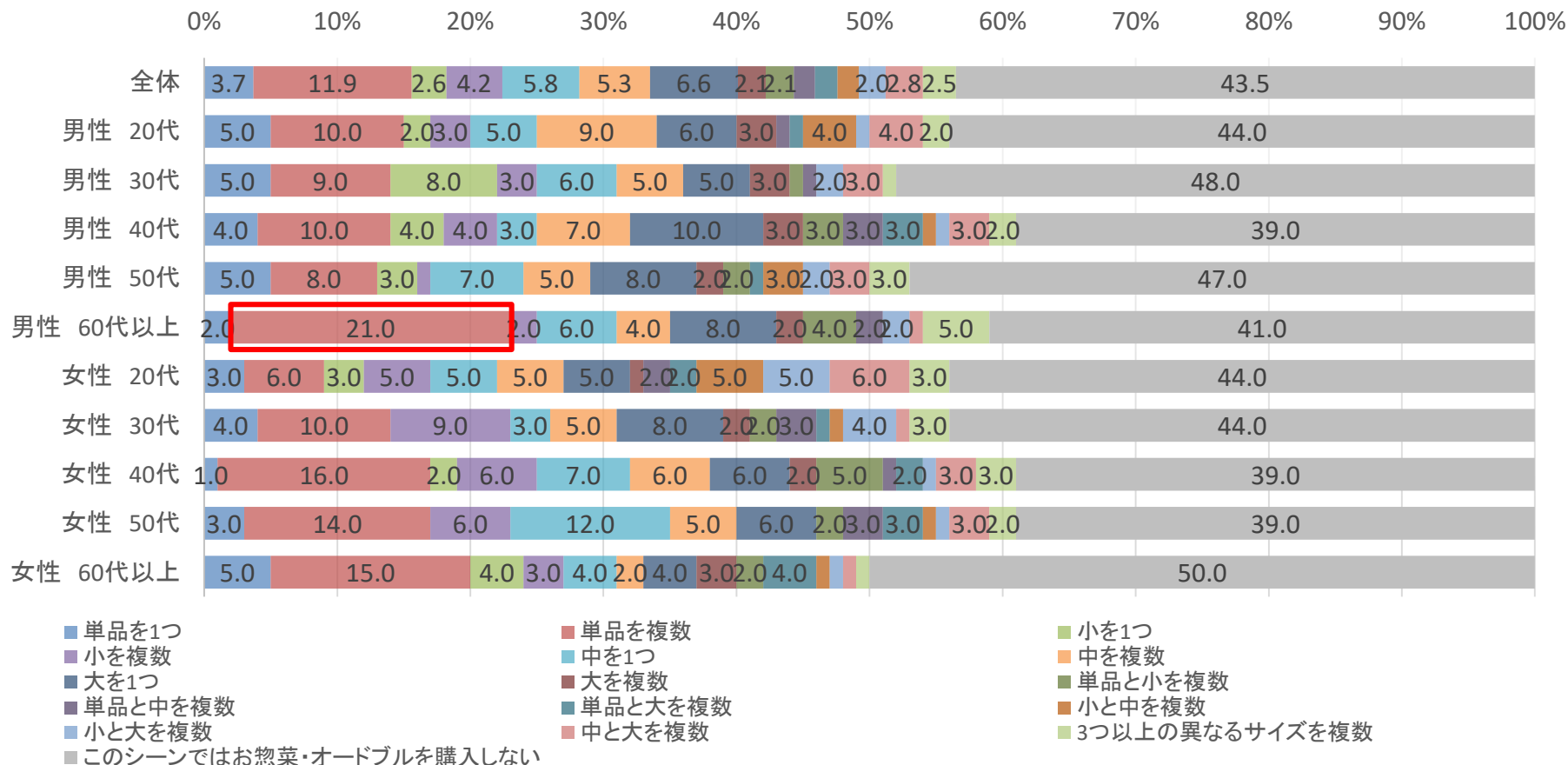
2023年の年始の食事について、昨今の物価高を受けてどのような対策をしますか？。（単一回答）

N数 = 1000名



年末同様に1位は「普段から物価高を気にしていない」が21.4%で1位。
「より安いお店で買う」、「より安い商品を買う」も年末同様に回答率が高い。
世代別には女性60代で「家庭での手作りを増やす」の回答率が30.0%と高い。

2022年の年末にスーパーマーケットやデパ地下などで出来合いのお惣菜・オードブルを買うとしたら、次のうちのどのサイズの商品をどのような組み合わせで購入しますか。（複数回答） N数=1000名



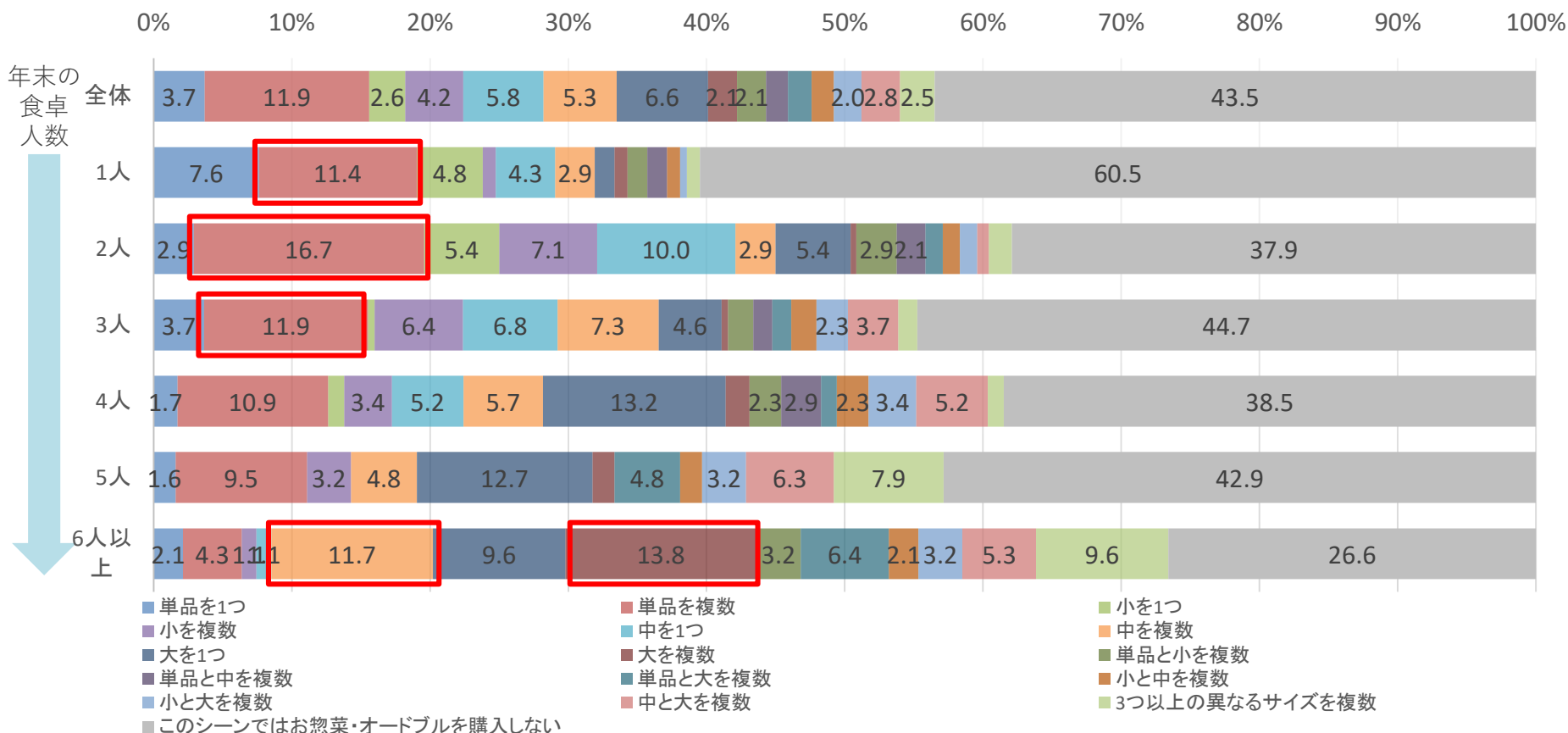
購入する層の内訳では「単品を複数」が11.9%と最も回答率が高く、男性60代以上では20%を超える。

年末の食卓人数と 年末に購入する惣菜の関係

Q2-1 × Q4-1

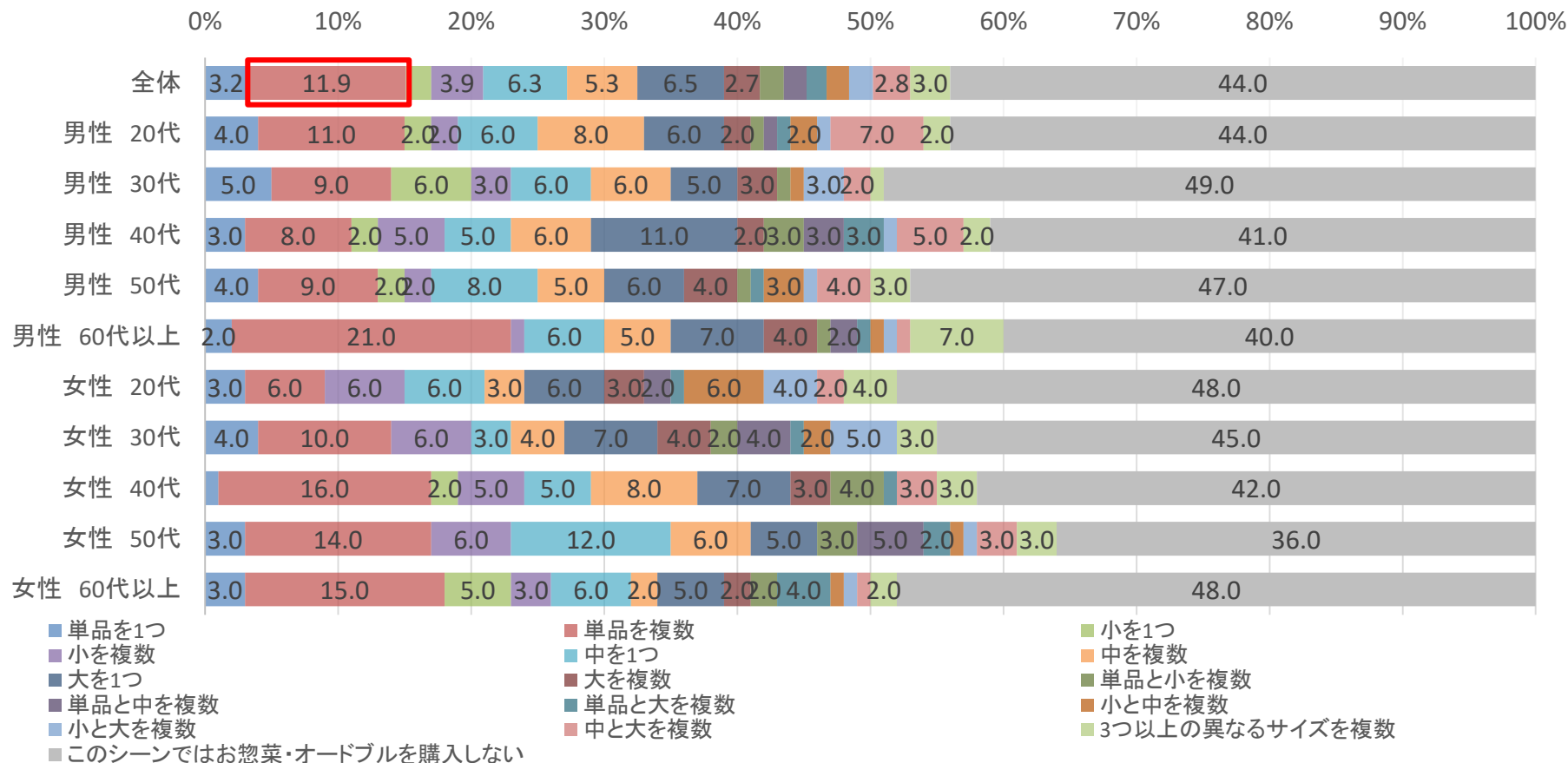
Q2-1 年末の食卓人数とQ4-1 年末に購入する惣菜のサイズをクロス集計。
(単一回答)

N数 = 1000名



食卓人数3人以下では「単品を複数」の回答率が比較的高い。
6人以上は「大を複数」や「中を複数」などの
回答率が高く、買い合わせニーズが高い。

2023年の年始にスーパーマーケットやデパ地下などで出来合いのお惣菜・オードブルを買うとしたら、次のうちのどのサイズの商品をどのような組み合わせで購入しますか。（複数回答）
N数=1000名



**年始でも年末同様「単品を複数」の回答率が
ほぼすべての性別年代で高くなっている。**

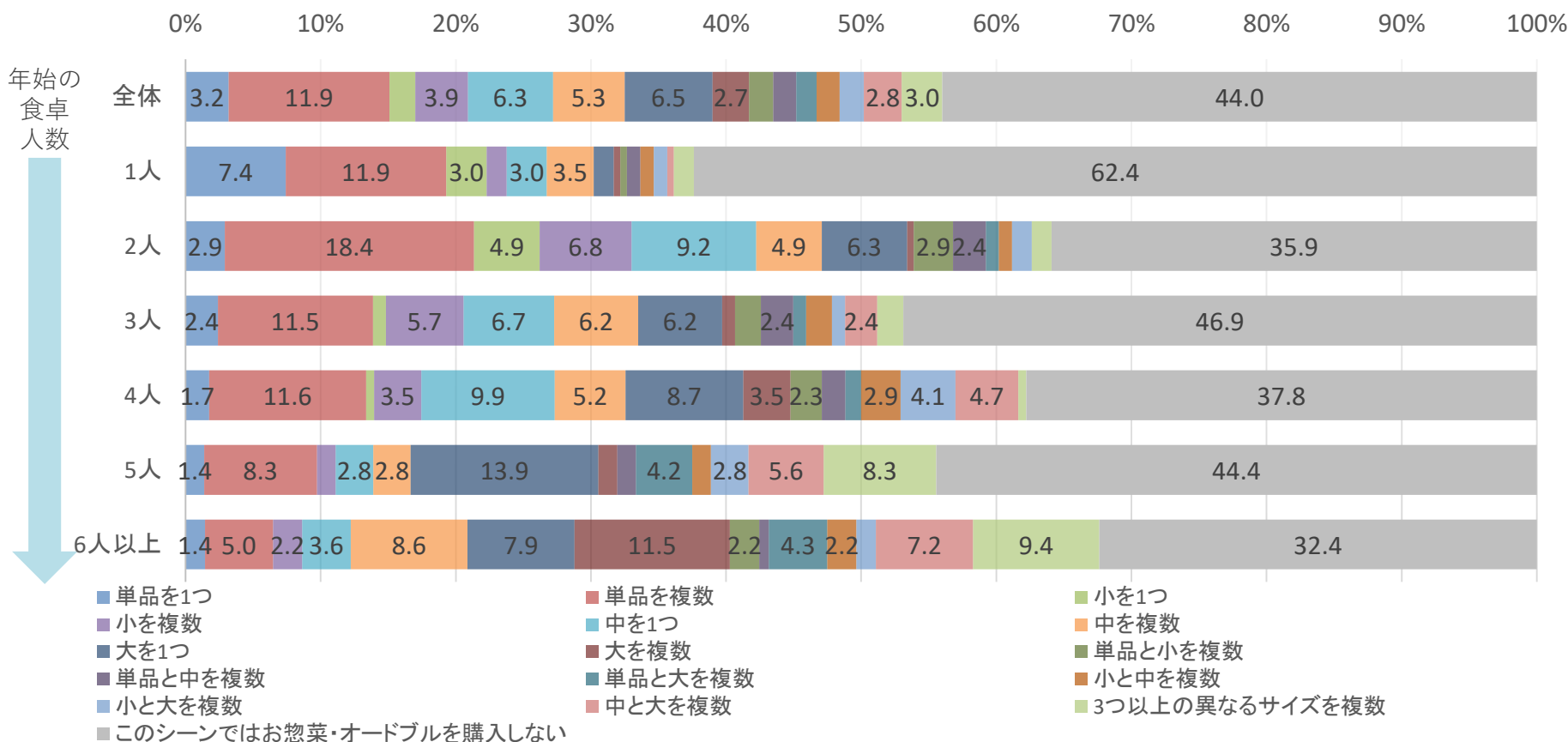
年始の食卓人数と 年始に購入する惣菜の関係

Q2-2 × Q4-2

Q2-2 年始の食卓人数とQ4-2 年始に購入する惣菜のサイズをクロス集計。

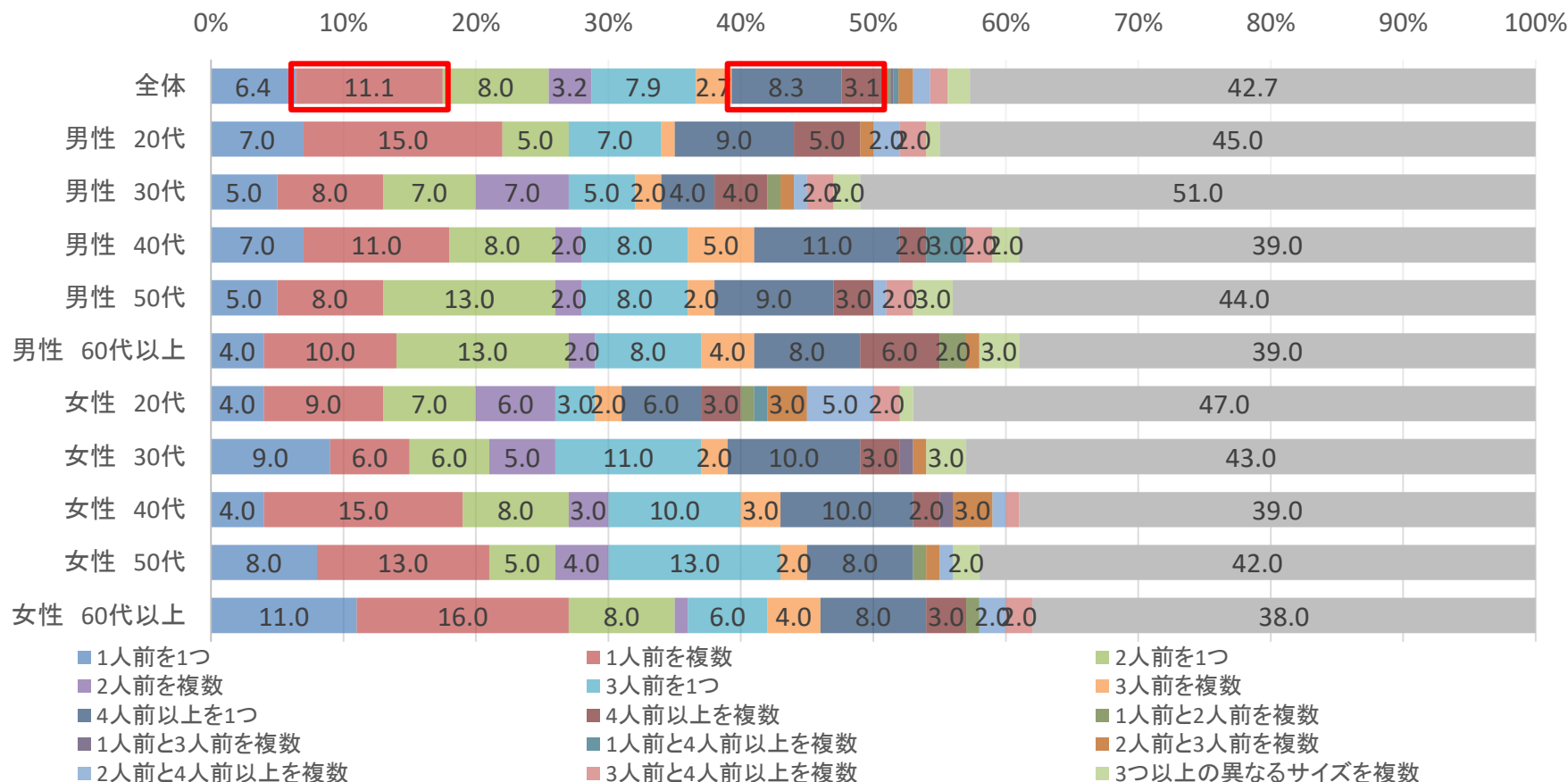
(単一回答)

N数 = 1000名



購入するサイズや「購入しない」の回答率は年末と大きな変化はない。
4人以下の食卓で「単品を複数」の回答率が高い。

2022年の年末にスーパーマーケットやデパ地下、寿司屋のテイクアウトなどでにぎり寿司を買うとしたら、次のうちのどのサイズの商品をどのような組み合わせで購入しますか。（複数回答） N数=1000名



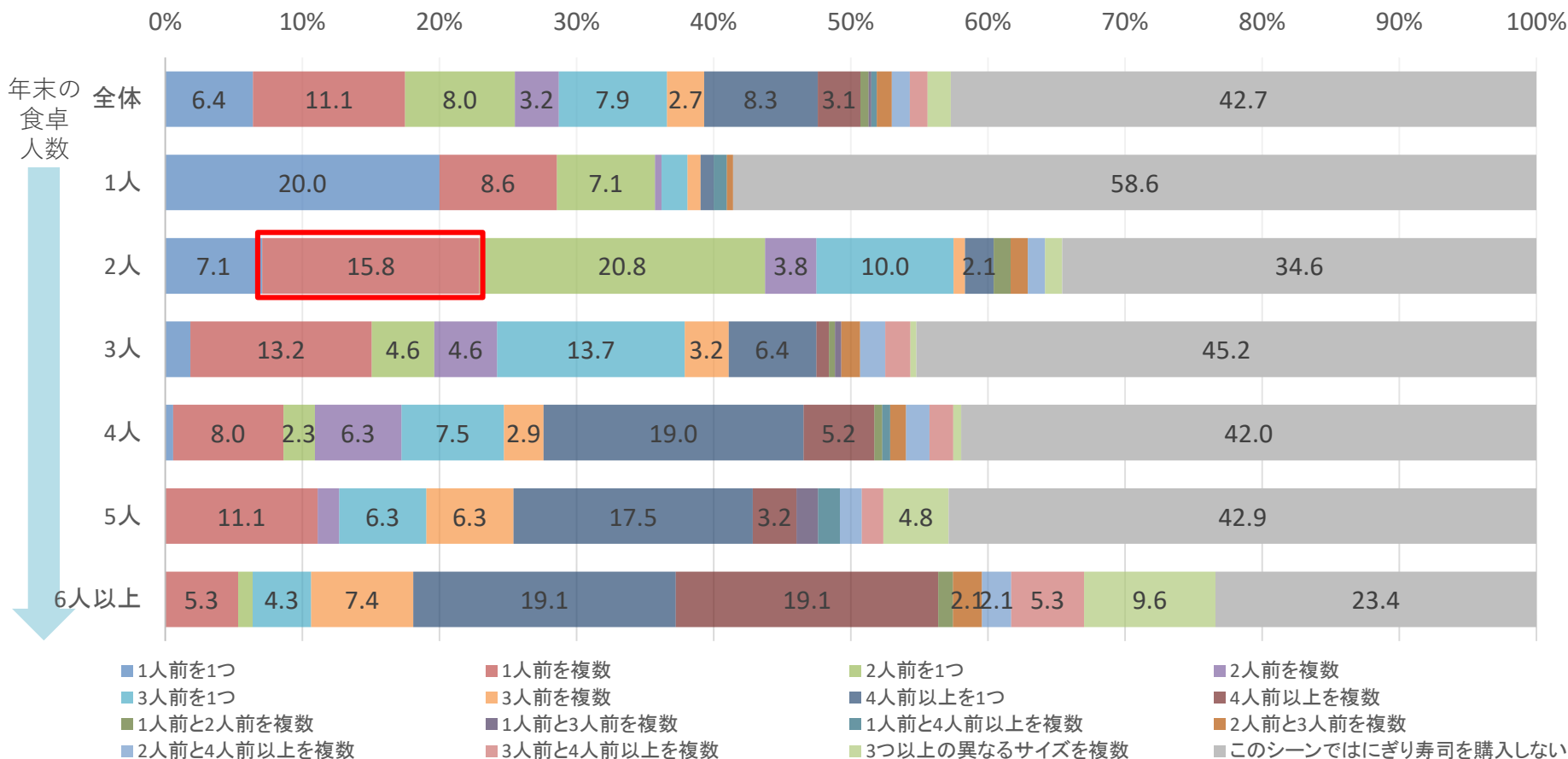
全体では「1人前を複数」が11.1%と回答率が高くなっている。
次いで「4人前以上を1つ」が2番目に高くなっており、
個食サイズ需要と大型サイズ需要の二極化が見受けられる。

年末の食卓人数と 年末に購入するにぎり寿司の関係

Q2-1 × Q5-1

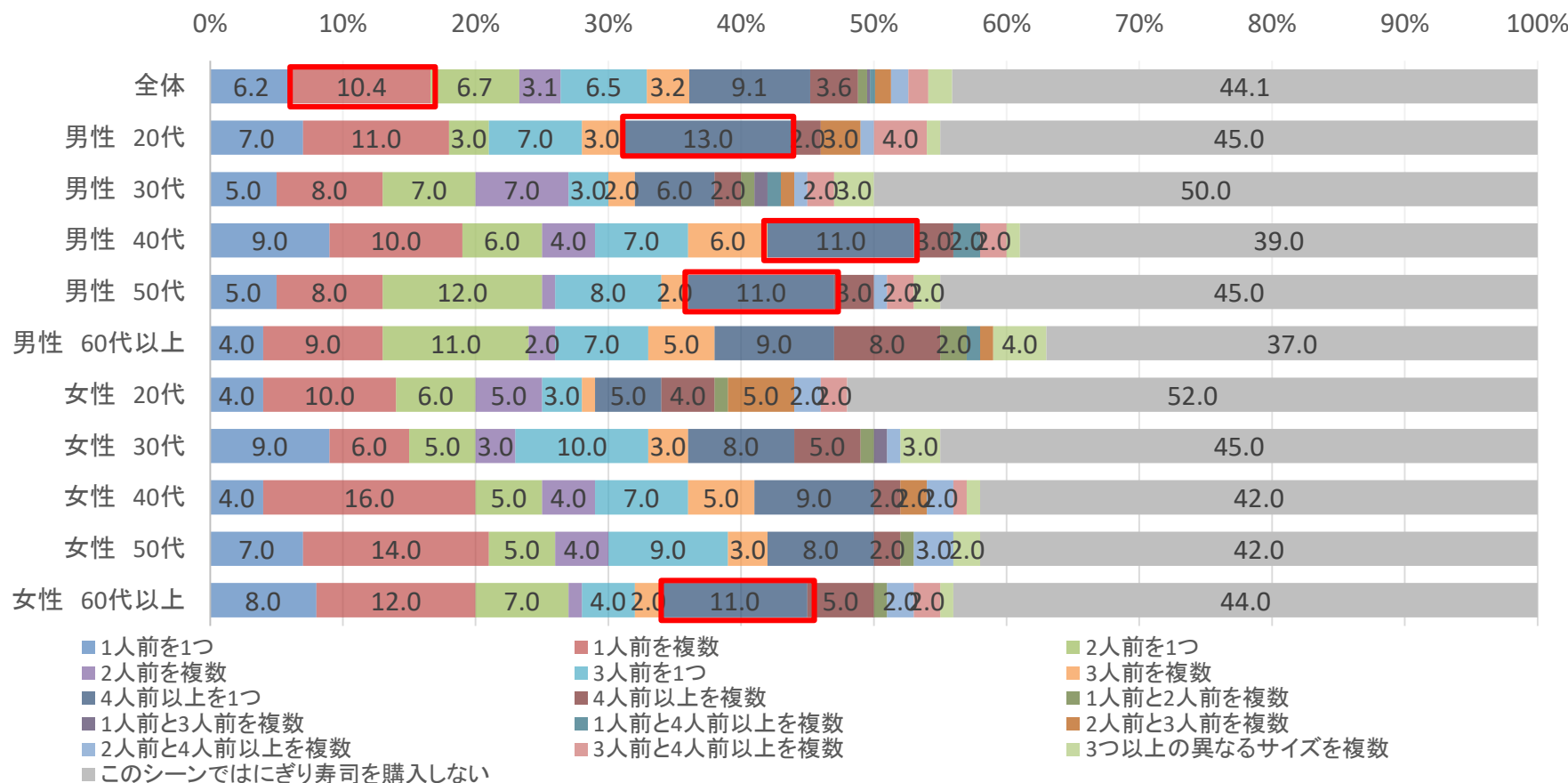
Q2-1 年末の食卓人数とQ5-1 年末に購入するにぎり寿司のサイズをクロス集計。
(単一回答)

N数 = 1000名



食卓人数に合った寿司のサイズを選ぶ傾向が強い。
全体の回答率が比較的高い「1人前を複数」は
食卓人数2人の層で15.8%と最も高くなっている。

2023年の年始にスーパーマーケットやデパ地下、寿司屋のテイクアウトなどでにぎり寿司を買うとしたら、次のうちのどのサイズの商品をどのような組み合わせで購入しますか。（複数回答）
N数=1000名



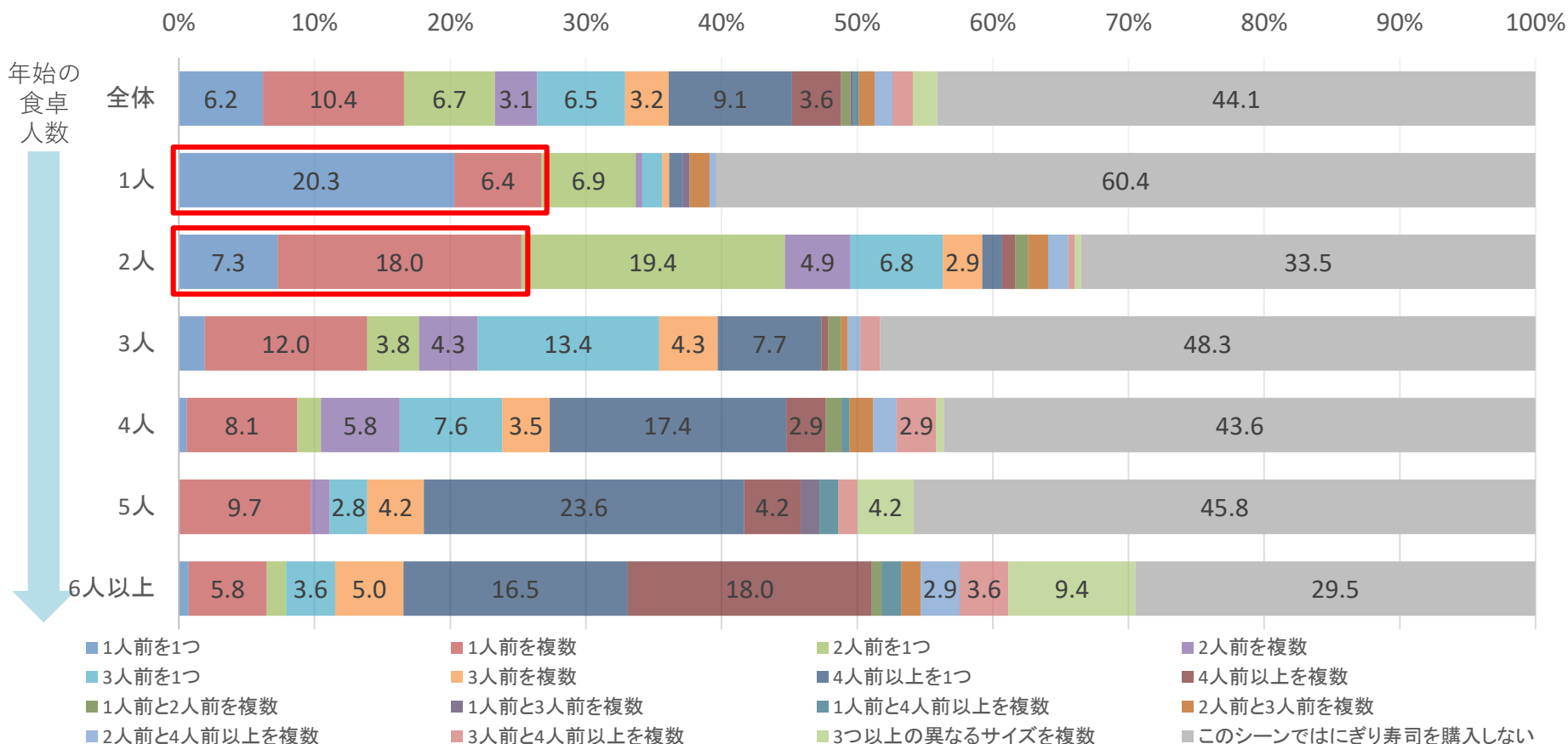
僅差ではあるが年末同様に全体で「1人前を複数」の回答率が高くなっている。
一方で「4人前以上を1つ」の回答率も高く
世代によっては10%を超える。

年始の食卓人数と 年始に購入するにぎり寿司の関係

Q2-2 × Q5-2

Q2-2 年始の食卓人数とQ5-2 年始に購入するにぎり寿司のサイズをクロス集計。
(単一回答)

N数 = 1000名

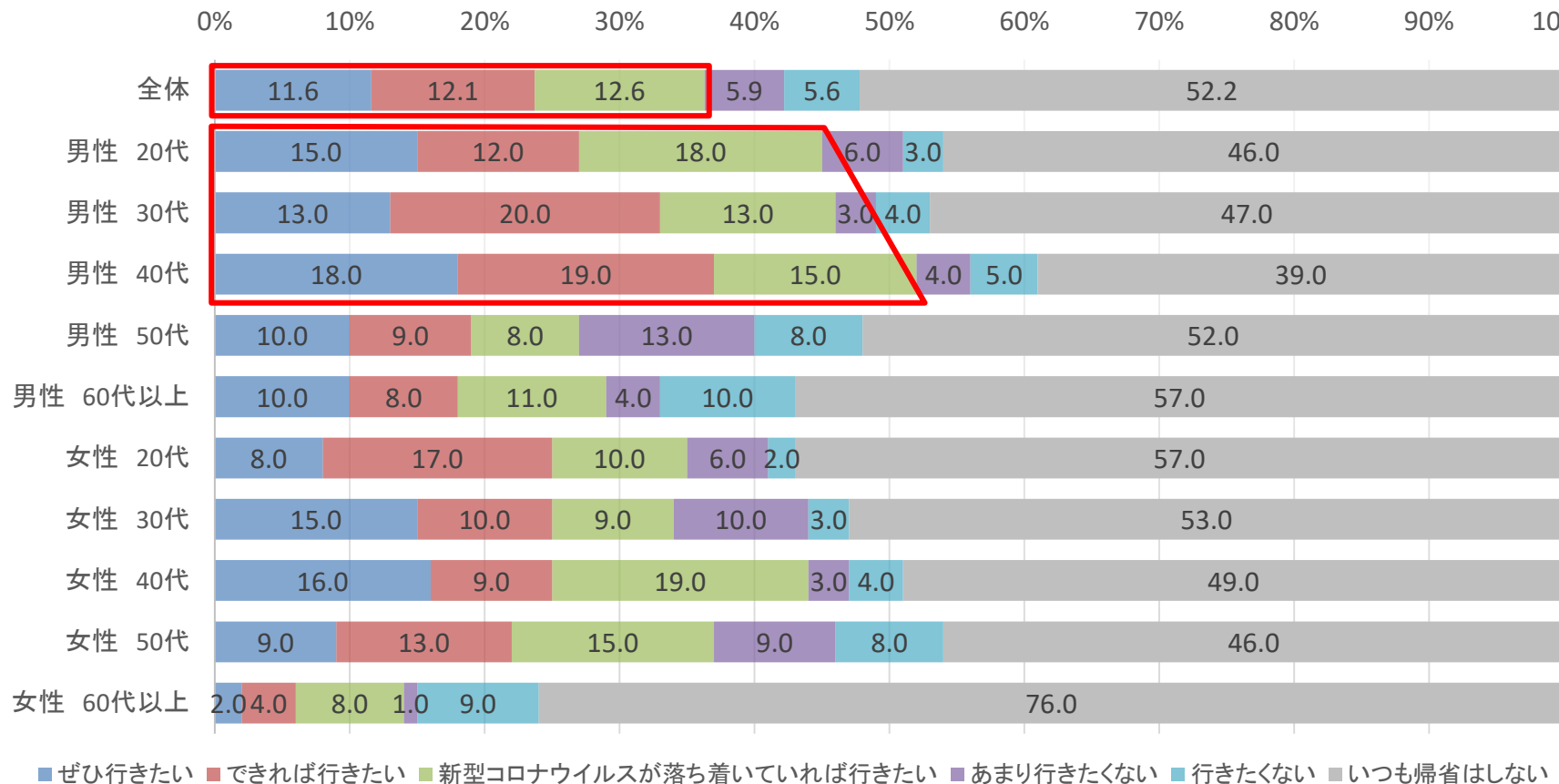


年末同様、食卓人数と同等サイズの寿司を選ぶ傾向が強い。

1人前サイズの需要は食卓人数1人：合計26.7%、
食卓人数2人：合計25.3%とほぼ同程度の需要が見られる。

今年の年末年始(2022～2023年)は、**帰省**をしたいと思いますか？（複数回答）

N数 = 1000名

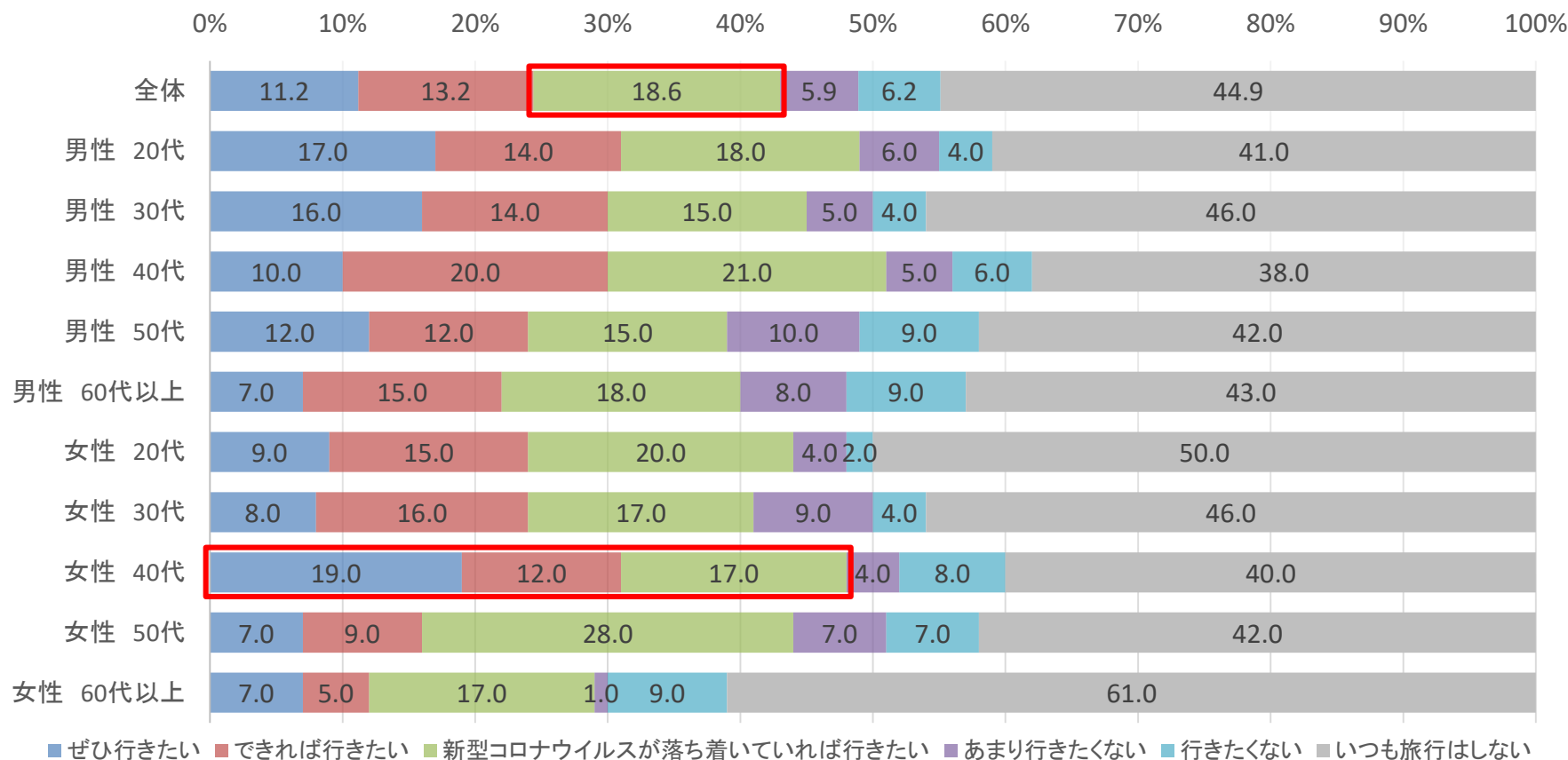


「帰省のしたい」意向は全体の合計36.3%いるが、
12.6%がコロナの動向を判断基準にしている。

帰省の意向は男性40代以下で比較的高く、男性40代では計52.0%が
帰省したいと回答。

今年の年末年始(2022～2023年)は、**国内旅行**をしたいと思いますか？（複数回答）

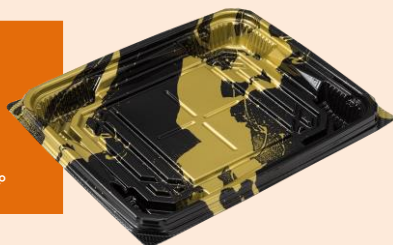
N数 = 1000名



帰省と比較して、コロナの感染状況を国内旅行の判断基準にする人が多い。
 （帰省：12.6%、国内旅行：18.6%）
 国内旅行の意向は女性40代で計48.0%と最も高い。

ツマを使った立体的なお造りで“価値訴求”

底面
平
タイプ



ツマ
有



ツマ削減で“トータルコストダウン”

底面
深
タイプ



ツマ
無



巻末特集

原料高騰下の二極化に対応！惣菜容器「優 枠」

Q3：年末年始の物価高騰対策の「物価高を気にしない」⇔「安価な方法で購入する」の二極化に対応する冷惣菜容器をご提案！

価値訴求

高下駄 & 高蓋による
立体的な見栄え



トータルコストダウン

蓋が外れにくい！
テーブルスの実績拡大中！



スマート嵌合®
【特許出願中】【商標登録済】



テープ代
DOWN

人件費
DOWN

惣菜カテゴリーを網羅する品揃え

冷惣菜



バイオカップ 優枠

温惣菜



バイオデリカ 優枠

揚げ物



バイオデリカ 優枠揚げ 21

巻末特集

個食サイズから大型サイズまで対応する美粋寿司

Q6：年末年始に購入したい寿司のサイズで見られた
個食サイズと大型サイズの二極化に対応するオススの寿司容器をご提案！

今秋
発売

NEW
新製品速報

美粋 寿司

みわくすし

大型

スマート組合

バイオHIPS

バイオHIPS

盛付けやすい！

作業者に優しい設計



スレ防止ボツツ

盛付け
目安ライン

松にぎり向け新柄登場！

大好評！> みわくすし 美粋寿司に

催事需要を
喚起する
大型サイズ登場！

2人前
サイズ
(18貫)

バイオPS 美粋寿司 3-6 B はれひ紫

サイズ：287×185×24 フタ：バイオPET 美粋寿司 3-6 OC
(2人前 松握り盛合わせ)

バイオPS 美粋寿司 3-7 B
晴れ着華赤

サイズ：326×185×24
フタ：バイオPET 美粋寿司 3-7 OC
(手巻き寿司セット)

2~3人前
サイズ
(18貫~24貫)
(手巻き6~8本)

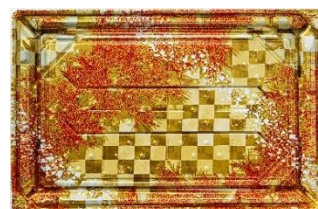
特松にぎり向け
新柄登場！

2~3人前
サイズ
(24貫)

バイオPS 美粋寿司 3-8 B
あわせ金

サイズ：365×185×24
フタ：バイオPET 美粋寿司 3-8 OC
(豪華特松握り盛合わせ)

催事を華やかかつ、高質に彩る新柄



あわせ金



はれひ紫

既存の1人前サイズとSKU展開可能な兼用柄



しょうえい金



せんれい赤

魅せ盛桶とのSKU展開可能な
兼用柄



晴れ着華赤



晴れ着赤



はなまきえ桶金

【お問合せ】



営業本部	TEL(0568)67-5513(代)	FAX(0568)67-7721	〒484-0894	愛知県犬山市羽黒宮浦1番地
バイオ営業部	TEL(0568)67-5513(代)	FAX(0568)67-7721	〒484-0894	愛知県犬山市羽黒宮浦1番地
札幌営業所	TEL(011)864-8394(代)	FAX(011)864-8147	〒003-0024	札幌市白石区本郷通4丁目南1番2号
仙台支店	TEL(022)223-3113(代)	FAX(022)223-3115	〒980-0811	仙台市青葉区一番町2丁目8番15号(太陽生命ビル5階)
東京支店	TEL(03)6702-0190(代)	FAX(03)5649-3606	〒103-0002	東京都中央区日本橋馬喰町1丁目6番7号
大宮営業部	TEL(048)650-3786(代)	FAX(048)650-3789	〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1丁目62の1(ワコーレ大宮ビルⅡ2階)
西東京営業部	TEL(042)724-1580(代)	FAX(042)724-6495	〒194-0022	東京都町田市森野1丁目25番5号(博信ビル3階)
名古屋支店	TEL(052)732-1411(代)	FAX(052)733-3740	〒464-0850	名古屋市千種区今池4丁目1番29号(ニッセイ今池ビル1階)
金沢営業所	TEL(076)237-5480(代)	FAX(076)237-8615	〒920-0062	金沢市割出町633番地の1(新保第2ビル3階)
静岡営業所	TEL(054)205-3231(代)	FAX(054)273-2750	〒420-0851	静岡県静岡市葵区黒金町11番地7(大樹生命静岡駅前ビル5階)
大阪支店	TEL(06)6445-7722(代)	FAX(06)6445-7527	〒550-0003	大阪市西区京町堀1丁目6番4号(アーバンリサーチビル5階)
中四国支店	TEL(086)212-1611(代)	FAX(086)212-1615	〒700-0821	岡山市北区中山下1丁目2-3(太陽生命岡山ビル7階)
福岡支店	TEL(092)431-8032(代)	FAX(092)473-5908	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1丁目2番15号(事務機ビル5階)